

東日本大震災における東京消防庁の対応について (1)

東京消防庁の対応及び管内における被害状況等

発生日時	平成23年3月11日14時46分 震源地 (三陸沖)			
規模等	マグニチュード9.0 (東京消防庁管内震度5強を記録)			
東京消防庁の対応				
3月11日	14:46	「震災非常配備態勢」を発令、東京消防庁全職員及び消防団員参集		
3月12日	8:30	人員確保のため3部制から2部制に変更		
3月24日	10:00	2部制から3部制に変更		
4月1日	8:30	震災配備態勢に移行		
東京消防庁管内における被害状況【東京消防庁対応分】 (平成23年5月10日現在速報値)				住宅等の被害
	件数等	死者	負傷者	人的被害
火災	33件 (焼損床面積63m ²)	0名	6名	死者7名 負傷者55名
救助	5件	4名	49名	
緊急確認	1件	0名	0名	
危険排除	1件	2名	0名	
救急搬送	搬送人員129名 (死者1名)			
				※総務省消防庁公表数値
				全壊7棟
				半壊77棟

東京消防庁管内 (受託地区) における主な災害

覚 知	3月11日14時56分 (救助活動)		
場 所	町田市小山ヶ丘 (大型スーパー駐車場)		
程度等	駐車場スロープが崩落したもの死者2名負傷者11名	出場部隊	60隊 (救助機動部隊含む)



東京 DMAT 及び警察等関係機関と連携し、救助。

第八方面救助機動部隊及び航空隊の活動状況

【第八方面救助機動部隊】

1 主な活動

町田市の救助活動に出場した他、緊急消防援助隊として、福島原子力発電所、市原市製油所火災での活動等を実施

2 派遣規模 (延べ)

15隊 88名

3 活動風景



【航空隊】

1 主な活動

緊急消防援助隊として、各被災地へ出場し、指揮支援や、空中消火、救助活動等を実施

2 派遣規模 (延べ)

40隊 268名

3 活動風景

